



広報

まつやま

笑顔広がる人とまち 幸せ実感都市 まつやま



今月のことば

退職し 帰りました松山に
還暦過ぎて マドンナと

2010年 だから、ことば!!大募集2010 入賞



訓練の様子 (松山市消防団)



炊き出しの様子 (高浜地区自主防災連合会)



大西消防団長と野志市長



保存してください。いつかまた お役に立ちます

寄り添い・つながった

9月30日、「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞した市消防団が、受賞の報告のため野志市長を訪れました。

大西浩司消防団長は、「この受賞は、平成30年7月豪雨の時に、住民に寄り添い献身的に人命救助や排水活動などの任務を遂行したことが認められたもの。今後もこれを糧にさらに強化し、住民が安全・安心、そして笑顔で暮らせるよう頑張っていく」と話しました。

その後の歓談では、笑顔の絶えない会話が続き、最後に野志市長は、「消防団が安全に活動できるよう、できる限り装備を充実していきたい」と話しました。

☎926-9229・FAX 926-9189
閩地域消防推進課

祝！「防災功労者内閣総理大臣表彰」を 令和元年 本市2団体が受賞

被災した人もいる中、地域の安全・安心を守るために活動した功績が認められました。

- 松山市消防団
被災者の救助活動や、浸水被害箇所の排水活動、土砂の撤去などにあたりました。
- 高浜地区自主防災連合会
避難の呼びかけなどを行い、防災活動の功績では自主防災組織で全国唯一の受賞になりました。



首相官邸での表彰式を終えて大西団長(左)と蔭原会長(右)

主な内容

- 考古館開館30周年 記念イベント…… 2面
- 9月補正予算 (本市独自の経済対策) … 3面
- 私たちのふるさと松山学 …… 5面
- 市民ガイド…… 9～11面

発行：松山市役所
編集：総合政策部シティプロモーション推進課
毎月1日・15日発行
☎948-6705 ☎934-2578
https://www.city.matsuyama.ehime.jp/

閩シティプロモーション推進課 ☎948-6705・FAX 934-2578

天童さんの任命式は10月6日(日)に道後温泉本館前で行われ、野志市長は、「本市が大切にしている『ことば』や『文化』を体現している天童さんを特別団員に任命でき、大変うれしく思います」と話しました。天童さんも、「3千年の歴史をもつ道後温泉や、四国八十八ヶ所の祈りの文化、お接待の文化が根付く、この地を舞台とした小説『巡礼の家』を通して、松山の魅力を全国にPRしていきたい」と抱負を述べました。

天童荒太さんのサイン入り『巡礼の家』を 抽選で3人にプレゼント

応募先 〒790-8571シティプロモーション推進課「巡礼の家プレゼント」係
はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、広報紙への意見を書いて、11月25日(月)(必着)までにお送りください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

装画は道後オンセナート2018にも参加した三沢厚彦さん作



本市の魅力在全国に発信する「いい、加減。まつやま」つやま」応援団の特別団員に、本市出身の直木賞作家・天童荒太さんが加わりました。

「いい、加減。まつやま」とは、適度に田舎で、適度に都会であり、海も野山も、歴史も文化も程よく(いい加減に)詰まっている松山の魅力を、住む人、訪れる人に伝えていくプロジェクトです。

天童さんの任命式は10月6日(日)に道後温泉本館前で行われ、野志市長は、「本市が大切にしている『ことば』や『文化』を体現している天童さんを特別団員に任命でき、大変うれしく思います」と話しました。天童さんも、「3千年の歴史をもつ道後温泉や、四国八十八ヶ所の祈りの文化、お接待の文化が根付く、この地を舞台とした小説『巡礼の家』を通して、松山の魅力を全国にPRしていきたい」と抱負を述べました。

今後シリーズ化される予定で、本市の歴史的な魅力だけでなく、現在の松山の魅力も発信できる作品として大きな期待が寄せられます。

天童荒太さんを「いい、加減。まつやま」応援団の特別団員に任命しました